

研究課題 当院における消化管出血の原因疾患と内視鏡診療に関する検討

研究期間

データ収集期間 2016 年 1 月 1 日 ～ 2018 年 8 月 31 日

データ分析期間 2018 年 11 月 20 日 ～ 2019 年 3 月 31 日

研究機関

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 消化器内科

目的

消化管出血は日常診療においてしばしば遭遇し緊急内視鏡検査を要する症例も多い。近年、高齢化により基礎疾患併存例や、非ステロイド系消炎鎮痛剤 (NSAIDs) や抗血栓薬を内服する症例も多くなっている。今回、我々は当院における消化管出血の原因疾患および治療の実態を把握し、さらに 70 歳以上の高齢者の消化管出血の特徴を把握することを目的に検討した。

方法

2016 年 1 月から 2018 年 8 月末までの間に消化管出血のエピソード (吐血、黒色便、鮮血便) があり、当院で内視鏡検査を施行した 202 症例 (上部 101 例、下部 101 例) とした。潜血や処置後の出血、内視鏡検査で出血を認めなかった症例は除外した。上部、下部消化管出血に分類し、各群での原因疾患とその臨床的特徴について検討した。

意義

頻度の多い消化管出血の疾患と治療を把握することで日常診療における消化管出血に対するストラテジーが確立でき、症例毎に適切な対応ができる可能性がある。

個人情報の保護

本研究では患者様のカルテなどから病歴および血液検査結果に関するデータ収集を行うため、研究対象者のプライバシー保護のため研究の意義や目的、方法、匿名化の確保を行い、研究結果をインターネットのホームページ上に公表されます。研究のために知りえた個人情報は院外に持ち出さず、記録物と合わせて施錠可能な場所に厳重に保管・保存します。データは個人情報が特定できないようにします。また、本研究でのみ使用し研究終了後 5 年間保存しその後個人情報に留意し破棄します。研究結果は学会に発表することもあります。その際も個人情報が特定できないように対処します。当院臨床研究審査委員会の承認を得ます。

問い合わせ等の連絡先

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 消化器内科 長井 健悟

住所：564-8567 吹田市岸部新町 5 番 7 号 電話番号：06-6387-3311 内線 7020